

2020年度 第1回

どうして糖尿病は治療しないといけないのか

放っておくと怖い!糖尿病合併症について

2020
11/14 土

参加無料

糖尿病は国民病といわれるほど、患者数は年々増加しています。糖尿病になることで一番怖いのは、心臓病や失明、腎不全、足の切断といったより重い病気(糖尿病の慢性合併症)が起こることです。最近では糖尿病は、がん認知症のリスクがより高くなるということが報告されています。糖尿病は自覚症状がないのが特徴ですが、いかに早期発見・早期治療ができるかということが重要なポイントです。今回は、糖尿病・代謝・内分泌内科部長の山内恵史医師が、糖尿病について最新情報をわかりやすくお話しします。



講師

国際医療福祉大学塩谷病院 副院長
糖尿病・代謝・内分泌内科部長
国際医療福祉大学 医学部教授

やま うち けい し
山内 恵史 医師

プロフィール

信州大学卒、同大学院修了、医学博士
前JA長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院副院長
日本内科学会認定総合内科専門医
日本糖尿病学会認定指導医・糖尿病専門医
日本内分泌学会認定指導医・内分泌代謝専門医
日本老年医学会認定指導医・老年病専門医

豊富な経験を活かし、糖尿病・脂質異常症などの代謝疾患・甲状腺などの内分泌疾患を専門として、幅広く診療をしています。

プログラム

- 講演 13:30~14:30(60分)
『どうして糖尿病は治療しないといけないのか』
- 質疑応答 14:30~14:45(15分)
- 管理栄養士によるワンポイントアドバイス 14:45~15:00(15分)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため



- マスク着用をお願いします。(各自ご持参願います)
- 当日スタッフによる検温や、体調について確認させていただきます。
- 入口にアルコール消毒液を用意しますので、会場への入・退室時に手指消毒をお願いします。

会場

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 講堂

参加費/無料 定員/100名 要予約

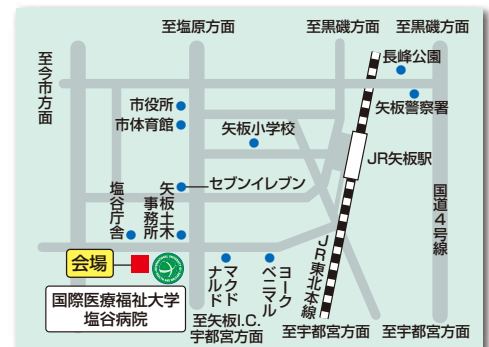
塩谷病院 敷地内

開演時間 13:30開演 (12:30受付開始)

お問い合わせ TEL.0287-44-1155

お申し込み 受付/月~土曜日 9:00~17:00(祝日は除く)

事前にお電話、または当院ホームページ「公開講座申込フォーム」にてお申し込みください。お申し込みが多数の場合には、先着順とさせていただきますのでご了承ください。



国際医療福祉大学塩谷病院

〒329-2145 栃木県矢板市富田77

TEL.0287-44-1155 FAX.0287-43-9822

http://shioya.iuhw.ac.jp/

- 診療日 月~土曜日(祝日は除く)
- 受付時間 初診:7:30~11:00/13:30~15:30 再診:7:30~11:30/13:30~16:30
- 診療時間 9:00~13:00 14:00~17:00

